



1 ———— さんの かん字の 読みがなを 書こう。

① きゅうに 風が やんだ。

② 昼休みに 本を 読みます。

③ 月の 光が きれいだ。

④ 海に もぐる。

⑤ 頭上から 岩が おちてきた。

⑥ 『アンネの日記』

⑦ 帰きようする ひまがない。

⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



2 ——— さんの ひらがなを かん字で 書こう。

① しらない 村に 行く。

② いえに かえしてください。

③ ふぼかいは 中止です。

④ かざむきが わるかった。

⑤ れつの せんとうは とおい。

⑤	④	③	②	①



1 ———— さんの かん字の 読みがなを 書こう。

① 学校から 帰ってきた。

② 頭ぶを まもる。

③ おもしろいと思う。

④ 知えを はたらかせる。

⑤ 父は 先生です。

⑥ 同じ じかんに おきる。

⑦ 明日は 妹の たん生日だ。

⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



2 ———— せん の ひらがなを かん字で 書こう。

① ちゅうしょくは うどんだ。

② につこうを あびる。

③ かいがんまで 走る。

④ あたまが かたい。

⑤ じゅうしょを しるす。

⑤	④	③	②	①

1 ———— さんの かん字の 読みがなを 書こう。

① 風車は 風力で うごく。

② なかの いい 姉妹

③ 夏休みの 思い出

④ かん字の 知しきを ふやそう。

⑤ ふ思ぎな 虫を 見ました。

⑤	④	③	②	①

2 □には 同じ かん字が 入ります。 うしろから えらんでみよう。

① 日 を つける。
名まえを す。

② すぐに きょうします。
妹を いえに す。

③ 日 が さしてきた。
ねこの 目が った。

④ 休みに 友だちと 話す。
あとで しよくを たべます。

④	③	②	①

帰 昼 光 記

1 読みかたの ちがいに 気をつけて、 — さんの かん字の
読みがなを 書こう。

① そ父から お年玉を もらった。
② 父に プレゼントを あげる。

③ ふ思ぎな 話を 聞いた。
④ 明日も 晴れると 思う。

⑤ 海が ンまで 行ってみよう。
⑥ 海で およげる かもしれない。

⑥	⑤	④	③	②	①

2 □には 同じ かん字が 入ります。 うしろから えらんでみよう。

① パソコンの しき
姉と えくらべを する。

② は 一年生です。
姉 で いっしょに 学校に行く。

③ カで でん氣を つくる。
むきが よくない。

④ 上に 広がる 空
先に 立って おうえんする。

④	③	②	①

頭 風 知 妹

1 — さんの かん字の 読みがなを 書こう。ひらがなは かん字
で 書いてみよう。

春子と 秋子は なかの ① いい しまい

です。ふたりは 夏休みに、② そ父と ① いっ

しよに 森に あそびに 行きました。

③ 森で ひるごはんを たべていると、④ 頭上

の 木から りすが 出てきました。「あっ、

りすだ。」秋子は、この森に りすが すん

でいる ⑤ ことを ⑤ しりました。

⑥ 二人は ⑥ いえに ⑥ かえってから、夏休みの

⑦ ⑦ 思い出を ⑧ ⑧ につきに ⑧ 書きました。

⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

2 ——— の ひらがなを かん字で 書いて、
うしろから ことばの
いみを えらぼう。

① ふしぎな 魚

② ちしきが 多い。

③ 秋田に ききようする。

③	②	①	
			かん字
			いみ

ア ふるさに かえること。

イ ものごとに ついて、 している こと

ウ ふつうでは 考えられない こと